

平成 30 年度 デイ・ホーム たんぽぽ事業計画（通所介護）

1、稼働率目標

- ① 地域密着型通所介護 稼働率 85%
1日の利用者数 6人
- ② 総合事業 稼働率 70%
土曜日の平均利用者数 5名を目標

2、事業目標

「家庭的な雰囲気の中で、個々のレベルに合わせたサービスを提供する。」

3、利用者処遇

- ① ICF（国際昨日分類）に基づいた個人分析を行い、個別計画書を作成し、個を知り、個に寄り添い、個の意思を尊重し、個々に適した活動の提供を実施する。
- ② 認知症中重度の利用者支援として、スタッフ全員が認知症の外部研修に参加し、認知症ケアについて学べるを深める。

4、個人情報保護、情報開示について

- ① 個人情報保護法に関する諸法令を遵守し保護に努める。また、利用目的を明確にし、適切に取り扱う。
- ② 事業内容は、季刊発行される「たんぽぽ新聞」を通じて公開する。
- ③ 6ヵ月に1回開催する運営推進会議にて、情報公開を行う。
- ④ 12月に実施する「利用者満足度アンケート」の結果を3月の運営推進会議で公表する。

5、健康管理

- ① 利用開始時に、体温・血圧・脈を測定し、健康チェックを行う。
- ② 感染症の発生や蔓延防止の為に、ホーム到着後はうがいと手洗いの徹底と空気が乾燥する時期は、こまめに換気を行い、空気の入れ替えをする。

6、苦情解決への取り組み

- ① 苦情が発生した場合は、速やかな対応を行う、信頼の回復に努める。
- ② 12月に利用者満足度アンケート実施し、利用者及び家族の満足度を調査する。

7、 防災対策について

- ① 各種想定に基づく通報・防災訓練を年2回以上実施する。
- ② 非常食・ラジオ・懐中電灯等の防災グッズの整備、危険場所の点検、防災器具の配置場所、使用方法の周知徹底を図る。

8、 ボランティア活動への取り組み

- ① ボランティアや個人の活動を積極的に受け入れる。
- ② 地域福祉を担う一員として、地域の活動にも積極的に参加する。

9、 行事計画

※別紙 年間計画書参照

10、 職員研修

- ① 研修計画に基づき、内外研修、外部研修を実施し、知識や技術を習得する。
※別紙 年間計画書参照
- ② 個々のスキルアップを図る